ご冥福をお祈りします

お名前	性別	亡月日	享年	地　区
竹村　幸子	女	11.2	82	㊐栄町
門脇千津子	女	11.2	92	㊍白石
中西　孝広	男	11.3	66	㊐宮前町
公文　黿政	男	11.6	79	㊎堀田
小松　驍	男	11.6	93	㊎西町
上村　梅香	女	11.6	96	㊐前山
山本喜一郎	男	11.7	87	㊎池田町
宗石　敏雄	女	11.7	93	㊍佐敷
大石　敏雄	男	11.8	94	㊍白川上
田野　末男	男	11.10	82	㊐新改
五百藏睦典	男	11.11	87	㊐神通寺
中川　豊子	女	11.12	81	㊐栄町
𠮷川　光輝	男	11.13	72	㊐植
幾井　貴美	女	11.13	91	㊐大法寺
石川　照子	女	11.21	86	㊐古町2
久保田節子	女	11.21	89	㊐西本町3
天野　清	女	11.22	93	㊐談中
坂本　米子	女	11.22	94	㊎高井
岡部　静衛	女	11.23	86	㊐曽我部川
吉本　幸男	男	11.23	90	㊍住宅
𠮷村　君子	女	11.25	88	㊍永野
野村美奈惠	女	11.29	89	㊍上町
小松　一喜	男	11.29	90	㊎押谷
吉本　理惠	女	11.30	63	㊍太郎丸

※地区名の㊐は土佐山田町、㊍は香北町、㊎は物部町です。
※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

市の人口　平成２８年１２月１日現在

総人口	26,657人	男	12,459人	女	14,198人
前月比	−14人		−5人		−9人
山田	20,084人	香北	4,630人	物部	1,943人
前月比	+1人		−8人		−7人
世帯数	12,960世帯	転入	41世帯	９月届出 出生	9人
前月比	+15世帯	転出	21世帯	９月届出 死亡	32人

お誕生おめでとう

赤ちゃん	性別	出生月日	父	母	地　区
小西　真加（まなか）	女	11.6	和彦	佑季	㊐中組
片岡　優（ゆう）	女	11.8	実	真紀	㊐北本町上1
西岡　優（ゆう）	女	11.10	登	真由美	㊐北組西
舟谷　優花（ゆうか）	女	11.17	正臣	正生	㊐北組西
小泉　充（みちる）	男	11.18	義信	由美	㊐北組西
下村　実（みのる）	男	11.26	武志	彩佳	㊐北本町上1
武内　柊磨（とうま）	男	11.27	裕誠	英里奈	㊐秦山町2

木材市況

11月22日 第280回市（物部）
11月28日 第 40回市（香美）

材長	樹種 / 径級	スギ（円／㎥） 直・小曲	スギ（円／㎥） 曲	ヒノキ（円／㎥） 直・小曲	ヒノキ（円／㎥） 曲
4ｍ	12cm下	9,000	8,000	12,000	10,000
	13cm〜14cm	9,000		13,500	
	15cm〜16cm	11,000	9,000	19,000	14,500
	18cm〜22cm	14,500	12,000	17,000	15,000
	24cm〜28cm	12,500	11,500	16,500	14,500
3ｍ	12cm下	8,000	7,000	12,000	8,000
	13cm〜14cm	8,000		11,000	
	15cm〜16cm	14,500	10,000	19,000	14,500
	18cm〜22cm	14,500	12,500	17,000	14,500
	24cm〜28cm	14,500	13,000	16,500	14,500
2ｍ	20cm上	8,500	8,000	8,000	8,000
6ｍ	18cm〜22cm	18,000	16,000	24,000	21,000
市況	物部	スギは前回同様に保合相場。ヒノキは出材が少ない影響で小径木から元類まで強保合。特に4mの24cm上、2番、元類は、じり高。			
	香美	秋口に比べ入荷量は増加傾向。スギ30cmまでの直・曲は3mが有利。ヒノキは3m、4mとも直材になるよう造材をお願いします。			
営業時間		月曜日 〜 土曜日　8時 〜17時（祝祭日休み）			

なお、上記の単価は１㎥あたりの平均単価です。
【問い合わせ先】
物部森林組合ストックヤード
（物部町中谷川３１４）☎５７−３５４０
香美森林組合国見支所／繁藤ストックヤード
（土佐山田町繁藤１４０−７）☎５７−９１１４

香美市文芸　風の流れ

【短歌】　岡崎　桜雲　選

手塩にかけ育てし地鳥犬とトマに食われはかなく一夜に死せり　小野寺朱実
古里を綴る資格のありや無しや明日は帰らむ不精の吾も　森本　幸美
年の瀬に松竹梅を鉢植に心をこめて葉牡丹そえて　五百蔵利美
雨続く日々の田んぼの水たまり焦りは増しぬ稲刈りせむに　楮佐古きよ
我が国の事にも有らぬ紛争に何故に自衛の兵器持ち行く　小松　隆之
あす播（ま）くは土屋文明あすは雨播種機（はしゅき）灯して人参をまく　大岸由起子
荒れ果てし畑を前に老一人往時偲ぶか只立ちつくす　都築　忠義
柚子畑の収穫に招かれし娘等を窓に見て立つ勤労感謝の日　岡村　敏子
朝の陽を窓に拝みて住む日々の年新しき幸を祈りて　岡田美代子
地球儀を回し眺めてどの国も平和であれと願う初春　岡本　初美
生きる様きびしくありて朝焼にこの胸さわぎ豪雨なるかも　西野地　薫
シャッターを押した瞬間過去になる空も光も歩んだ道も　山﨑　貴子
今更に言訳をする時は過ぎ心淡々冬日を浴びる　坂上のぶ子
ぷっつりともんぺのゴムの切れる音新しくとも母の残し物　小松　敏子
いちめんのコスモスの中にひまわりの小さきがそよぐを声あげて見る　盛岡　雛子
十六夜（いざよい）の月冴えてあり万物を照らししまします長きこの夜を　公文　千恵
北風に揺るる畑地の渋柿は赤きがゆえに尚淋しかり　谷内　務
朝下りしこの坂道を帰りゆく何事もなく一日の暮れて　吉本　悦子
戦後はや七十余年「哀号（アイゴー）」と泣きゐたる友はいかに生くるや　竹村　咲子
何時（いつ）からか微動だにせず白鷺（しらさぎ）の佇（たたず）む姿さながら絵画　大石　綏子
弁護士の涙こらへて読む手記に揺さぶられたり「僕は生きる」に　古川　安子
山見ゆる安らぎに住めり整然と棚田の「はで」が夕陽に映ゆる　小松　禮子

此のところ暑き日あれば又寒し初冬の風にベストをはおる　林田　幸子
文化展に作品五点出しおれば「あんた元気ね」友よりの声　門田　明子
向かひ合ふフィギュアのダンス愛に満ちし作品居並ぶかっぱ館に憩ふ　武内　弘子
雪かづく日も近からむ白髪山遥かに仰ぎて大根を干す　公文　正子
いく度も向きを変へつつ眠り待つこの苛立ちも生きてのものか　小松もとみ
濃紺の荒ぶる海の上に見て刺身定食伊勢海老定食　伊藤　清子
連れだつはけふすこやけき六人と詠まれましを残るはふたり　佐竹　玲子
今日着たる喪の服汗の匂ひする音なく雨の降り続きをり　都築　初代
我が前をとんぼが一つ飛びてゆくあゆめる我をしばし離れず　古谷　由美
鮮明に残るかの顔鉢植えのマリーゴールド匂いは好まず　佐々木真里
帰りぎわ末の子泣いて別れたりもっともっと遊びたかったと　森本眞理子
両膝の機能なくせし妻倒れ立たさむとして四時間苦闘す　柿田　我里
病室にて花瓶に挿したるトクサあり根を茂らせて三月を越えつ　宮地　亀好
夕食に好みのおかず出た日には我れ安らかり眠りにつける　鍵山　春子
エアコンが日がな一日作動して快適なれど未来に不安　刈谷美代子
蚊帳（かや）を吊り枕並べし遠き日よ父母の声聞き眠りにつきぬ　岩井　純子
ため池に亀の泳ぐを数えれば数えるたびに増えてくるなり　秋　星
十キロの大玉すいか買いにけり上手に切れて五キロが二つ　野村　典子
天気図のお日様マークは金米糖今日も四国の九つまろぶ　町　耿子
有馬の湯に家族揃いてサプライズ紫衣装で卒寿乾杯　明石　敬恵
手料理に家族が揃う幸せをかみしめながらおいしい食事　吉川　恵
つつがなく十周年を祝ひたる香美市はばたけ心新たに　岡崎　桜雲

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月１日までに、ご応募ください。
【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782−8501（住所記載不要）　53−5958